

## 人事委員会議事録（第1758回）

### 1 開催日時

令和7年8月18日（月）15：00～16：50

### 2 開催場所

3委員会第2会議室

### 3 会議に出席した者

委員	大久保 和 代	委員長
	鈴木 尉 久	委員
	長尾 真	委員
事務局職員	三宅 ゆかり	事務局長
	北 守 人	任用給与課長
	川崎 勝 之	任用給与課副課長

## 開 会

### 第1号議案

議事録の承認を求める件（第1757回）

人事委員会議事録（第1757回）について、審議の結果、原案どおり承認した。

### 第2号議案

審査請求の受理及び審査長の指名の件（令和7年（不）第3号事案）

任用給与課長が、令和7年7月28日付け審査請求を受理するとともに、鈴木尉久委員を審査長として指名することを説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

### 第3号議案

職員の退職管理に関する規則の一部を改正する規則制定の件

任用給与課長が、標記規則の改正内容を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

### 第4号議案

事務系職種（大卒程度・通常枠）採用試験最終合格者決定の件

任用給与課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（8月19日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

## 第5号議案

### 採用選考試験（第1回）最終合格者決定の件

任用給与課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（8月19日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

たくさん職種がある。ここまで職種を細切れにする必要があるのか。現在は応募があるからよいが、これからどんどん厳しくなっていく。例えば、産業技術職であれば、4つに分類されているが、一本化して募集し、採用後に、工業技術センターで専門分野の人材を育てていくような仕組みがあってもいいのではないか。

（事務局）

病院局では職種が増えているが、事業内容が高度化しており、対応できる人材を求めるとなると、どうしても専門職となる。

（事務局）

同じ産業技術職でもそれぞれ高い専門性が求められており、難しい面がある。同職については、今年度から受験資格の要件緩和を行い、受験生の確保に取り組むなど、今は受験者の掘り起こしに力を入れているところである。

## 第6号議案

### 事務系職種（経験者）採用試験実施要綱決定の件

任用給与課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

## 第7号議案

### 技術系職種（大卒程度・経験者）採用試験（秋日程）実施要綱決定の件

任用給与課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

## 第8号議案

### 障害のある人を対象とする職員採用選考試験実施要綱決定の件

任用給与課長が、標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

例年、知的障害者の採用が少ない。身体障害者の受験資格を拡充することは良いことだが、これにより知的障害者が不利にならないようにしていただきたい。

（事務局）

昨年度、知的障害者の合格者は出なかったが、申込者は、昨年度が11人、一昨年度が13人で、例年二桁程度の申込者がいる状況である。他の障害区分に比べて、筆記試験

で不合格となり、面接試験まで進まない傾向にある。

## 第9号議案

### 採用選考並びに職務の級及び号給決定の件

任用給与課長が、兵庫県知事から請求のあった採用選考（発令予定：令和7年9月1日）並びに職務の級及び号給を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

## 報告事項1

### 事務系職種・技術系職種（大卒程度）ガイダンスの実施

任用給与課長が、標記ガイダンスの実施について説明した。

## 報告事項2

### 人事院勧告

任用給与課長が、令和7年8月7日に行われた令和7年人事院勧告の概要を報告した。

（委員）

民間企業で初任給が高いところは今回の人事院勧告で引き上げとなった初任給の金額よりもさらに高い金額となっているが、初任給の金額をさらに引き上げることに  
ついてはどうか。

（委員長）

全体の金額が決まっている中で初任給をさらに引き上げると、他の年齢層へのしわ  
寄せとなるため、どのように配分するのは難しい問題である。

## 報告事項3

### 任命権者が行った処分

任用給与課長が、教育委員会及び警察本部長が行った8件の懲戒処分及び教育委員会の懲戒処分の無効について、内容及び理由を説明した。

閉 会